



ずしタイムズ

逗子の
自治会・町内会を
ご紹介

Vol.1 2017.10.23

人の和を大切に活動しています

逗子1丁目自治会 会長 飯山圭一さん、前会長 原田増美さん

逗子1丁目自治会は、なぎさ通り、池田通り、銀座通りに囲まれたエリアが対象。商店街があるため、商店主も多く加入しています。10年間会長を務め、現在は相談役として活躍している前会長の原田増美さん（写真右）は「はらだハウス」を経営。現会長の飯山圭一さん（写真左）もコンビニエンスストアを経営しています。

自治会の主要事業の一つ「フリーマーケット」。年2回開催しており、近隣住民の使わなくなったものを集め、売り出しています。売り上げは自治会の活動資金に充当。「自分たちの活動資金を自分たちで稼ぐのは、まさに商人の発想ですよ」と原田さんはほほえみます。

他にも、週1回の夜回りランニング、月1回の町内清掃、年1回の納涼会など活動は盛りだくさん。さぞかし大変なのでは？と聞いたところ、「色んな人とつながるのが嬉しいんです」と飯山さん。飯山さんにとって自治会活動は、自分たちの親世代と交流できる楽しい場。全く苦にならないそうです。原田さんも「人とのつきあい、親睦を大切にしたいんです」と重ねます。

逗子1丁目自治会では規約を改正。エリア外の住民や商店主でも加入できるようにになりました。また、フリマだけ、納涼会だけ、など活動を限定することもできます。地域とつながりたい方、楽しく自治会活動してみませんか。

DATA

▼名称
逗子1丁目自治会

▼場所
逗子1丁目の全部

▼会員数
約270世帯

▼会費
月100円

▼問い合わせ先
090-5538-6076（飯山）



こんなことをしています 写真でレポート

▼年2回開催のフリーマーケット



▼防災訓練。OKストアの屋上に避難



「ずしタイムズ」は、逗子の自治会・町内会活動を紹介することで、皆さんの地域活動を応援します。

地域の困り事をみんなで解決

ごみステーションが気になる・・・

朝、ごみを出しに行ったら、散乱するごみに群がるカラスが。「汚いな」「なんでルールを守らないんだろう」少し嫌な気持ちになりながら、ごみを置きました。

どうにかしたいとは思いますが、一人で行動を起こすなんて・・・。忙しいし、何より、近隣の人にうるさい人って思われたくないです。

サラリーマンの
困り事



一人で解決しようとしなくて

「困ってるんだけど、どうにかできないかな・・・」そう思っている人はたくさんいます。一人ではできないことも、みんなで取り組むことで解決できるかもしれません。

同じ気持ちの人が集まって、みんなで行動を起こしてみたいかがでしょうか。

逗子市では、主に丁目単位で活動する自治会・町内会に加え、小学校区単位で活動する住民自治協議会が設置されています（逗子小学校区ではまだ立ち上がっていません）。

下校中に津波が来たら・・・

子どもたちの下校時間を直撃した東日本大震災。親がいない、先生もいない、子ども達だけの状況で、ちゃんと避難できるのでしょうか。考え始めると不安でたまりません。

通学路沿いの住民の方が、一緒に避難していただくと安心なのですが、どのようにお願いしたらよいか分かりません。

お母さんの
困り事

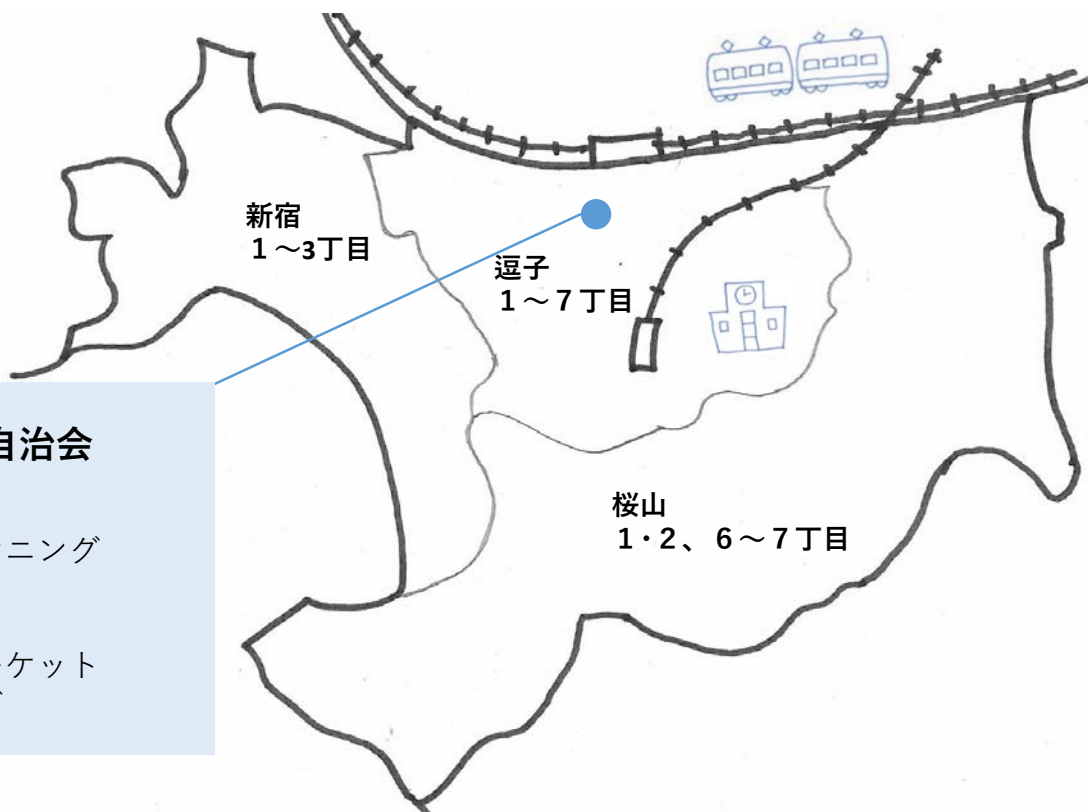


4小学校区で
住民自治協議会活動中
地域活動のヒントが
あるかも



こんなことをしています

逗子小学校区



逗子1丁目自治会

主な活動

- ・夜回りランニング
- ・町内清掃
- ・防災訓練
- ・フリーマーケット
- ・お祭りなど